

年 組 名 前 :

リニア駅南側 県取得へ

用地の一部 市の整備促進狙う



甲府市大津町に設置されるリニア中央新幹線の山梨県駅（仮称）周辺整備を巡り、県は23日までに市が中心となつて整備する駅南側の用地の一部を取得する方針を決めた。範囲は市などと協議して決める。駅南側は市が土地の利用方法を検討している段階で用地取得は進んでいない。県は南北を通る県道の整備を急ぎたい考えで、県が先行して用地を取得することで事業推進の遅れを不視する地元の地権者に配慮するともに周辺整備を加速させる狙いがある。

（小池直輝 三枝大悟）

県と市によると、県が取得するのは駅南側の約11・5畝のうち駅南北を通る約500㎡の県道整備に必要な部分。市は本年度中に駅南側について土地の利用方法を定める予定となっており、周辺整備に必要な用地取得を進める予定となっていた。

取得を巡っては、甲府市の樋口雄一市長が2022年9月に駅周辺整備を拒当する考えを示し、駅南側の一部用地を取得する方針を表明。駅北側は県、駅南側は市が中心

リニア中央新幹線山梨県駅の建設と駅周辺整備が計画されている予定地

方針。用地取得は主に具体的に設ける施設や設備などを盛り込んだ計画を策定した後に進める考えだが、計画の策定期間は示していない。大津町地区開発対策協議会の横谷英臣会長は「66は用地取得がいつになるかわからず、先が見通せない」と話すなど地元からは不満の声が上がっている。

県は周辺整備を「効率的かつ住民の不安なく進めるため」として市と協議の上、駅南側の一部用地を県が取得するに決めた。

(2025 年 1 月 24 日付 山梨日日新聞 18 面)

問1

山梨県は、リニア中央新幹線の山梨県駅(仮称)南側の用地の一部を取得する方針を決めました。その理由を教えてください。

問2

駅の北側と南側は、どこが中心となり、周辺整備に必要な用地取得を進める予定ですか。

・北側：_____ ・南側：_____

問3

あなたは、駅周辺をどのように整備すれば良いと思いますか。自由に書いてください。
